

「つるみ」まち未来 通信

第 2 号
平成 19 年 5 月

発行：『まち未来』（鶴見区未来わがまち推進会議）

「鶴見区未来わがまち推進会議」（愛称「まち未来」）

「まち未来」は、区民が主体となったまちづくり活動について議論し、実践していくための集まりです。

第3回、第4回「まち未来」が行なわれました。

第3回（2月28日）

第3回は、まず事務局から、まち未来の位置づけの確認として、「ビジョンの内容をもとに、具体的な提案や情報を発信していく場であり、実現していく会議であること、平成19年度に具体的なプロジェクトを実施していきたいこと」が報告され、第2回の記録に基づき、事務局で整理した活動テーマ例の紹介がありました。

その後、班別に具体的な検討作業を行ない、全体発表をしました。



「水辺の活動」「自転車対策」の二つが話し合われました。

第3回の発表から

■ 安全快適班：

不法駐輪、自転車のマナーの問題がある。自転車免許制度や、各校下で講習会をして、まずマナーを正す事から始めたい。新しい店に駐輪場を設けるなどの規則を考えたい。

■ 環境班：

小さい川も寝屋川も含めて、川の勉強を行ない、その上でアイデアを出し合い、真珠の養殖、稚魚の放流、川下りなどを考えたい。区民に興味を持ってもらうことが重要。寝屋川市の例をみて、「鶴見」でも必ずやるように頑張りたい。

■ 健康安心班：

水辺に関する意見が一番多く出た。水辺がきれいになる事で安心感もでて、憩いの場にもなり、それがひいては健康につながるし、「山紫水明」にもつながる。川を少しでもきれいにして、ホテルが飛びようにしたい、川のテーマを掘り下げたい。

以上のように、結果としては、「水辺の話」と「自転車の話」の2つが大きなテーマとして出てきました。

環境班からの提案に基づき、次回3月28日(水)に、水辺の活動団体（寝屋川）の方に話題提供をお願いすることが決まりました。

第4回（3月28日）

第4回は、上流域で活動されている「ねや川水辺クラブ」の上田豪（うへただけし）さんから、組織の活動と成果などについて、パワーポイントをもとに話題提供いただきました。

行政が実施する「寝屋川再生ワークショップ」から始まった活動が、市民組織としての「ねや川水辺クラブ」の結成によって広がったこと、今後も水辺の再生を通じて、市民のつながりとまちの再生につなげていきたい。自己決定がやる気を生む。とのお話がありました。

その後、上田さんにも加わっていただき、班別に検討作業を行いました。各班ともに水辺の活動についての話し合いになりました。



上田さんのお話：「自己決定がやる気を生む」だそうです。



第4回の発表から

■ 安全快適班：(安全快適班も水辺の話になりました)

かつては周辺の川で魚も釣り、泳いでいた。老人会は以前城北川でつり大会をしていた。今は「川は怖い」と、親も学校も行かせないことは教育上悪い。もっと水辺と付き合いできる環境づくりのために、川をきれいにしたり、遊歩道や憩いの場をつくり、上手に川をいかしたい。

■ 環境班：

3月17日の水辺視察会では、水路にタイヤや自転車などが落ちているなど、川がかなり汚れていた。まず地元を中心に連合会長と相談して、何かしたい。寝屋川の例にならって、「つるみ水辺クラブ」をつくりたい。バイク業者にも連絡して掃除に協力できないか相談してみたい。

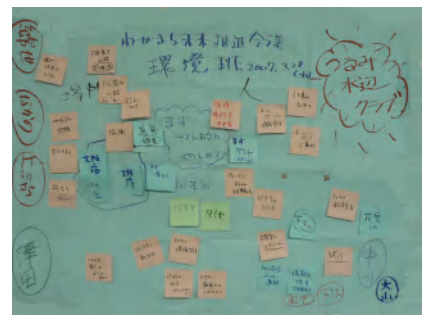
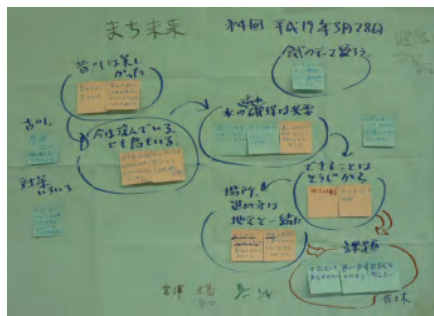
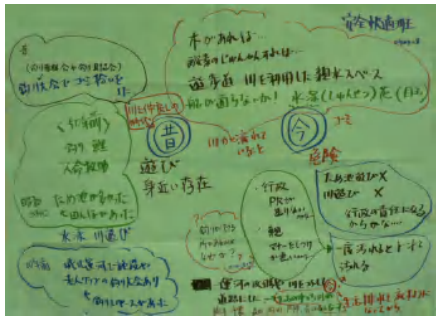
■ 健康安心班：

昔の川は美しかった。会議のテーマを絞りたい。水の流れが必要。地元と一緒に清掃活動から始めるために、まず地元の自治組織に呼びかけたい。昔の写真を探したら良いという話も出た。

環境班が中心となり、4月18日(水)に、水辺の活動について準備会議をすることになりました。

平成18年度は3月末で終了ですが、区役所からは、5月末をめどに平成19年度の第1回会議を開きたい旨の連絡がありました。委員の任期はあと1年あります。団体からの担当が代わっても一般公募で参加することが可能という呼びかけがあり、検討をたたえて握手をしあって終了しました。

まち未来は、平成19年度、区役所とも協力して具体的な活動を予定しています。お楽しみに。



第4回各班の成果物です。左:安全快適班、中央:健康安心班、右:環境班

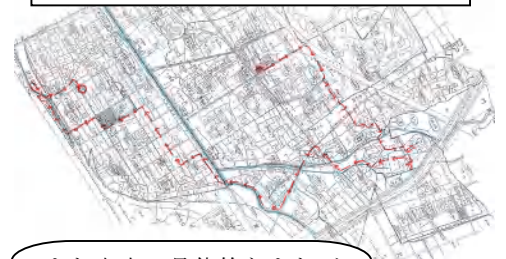
水辺視察会行なわれる

第4回に先立つ3月17日(土)、鶴見区の水辺を視察する会が実施されました。この会は2月28日の会議の際に、環境班から提案され、委員の方々に呼びかけて実施したものです。区役所を9時に出発し、花博公園の南を東西に流れる「大阪第3水路」、プール東側の「浜第1水路」、古川、茨田北中学校ビオトープ、蛸の宿、安田付近を流れる「大阪第7水路」、寝屋川、第2寝屋川などを見て周り、榎本福祉会館でまとめ作業をしました。

良いところは、「寝屋川がきれい」「水辺は良い」など。悪いところは「ごみが多い」などでした。特にごみの問題が大きいという指摘が大勢を占めました。清掃活動が必要という意見が多く、住民だけではなかなか実行することがむずかしい側面もあることから、水路の管理をしている、大阪府、大阪市など、関係団体の協力が必要であるという認識も高まったように思います。新しい気づきもあり、やはり現場を見ることは大切であると実感した視察になったと思います。



視察ルート。区役所から放出まで。



まち未来は具体的なまちづくり活動を、区民の皆さんと実施していきたいです。

◆ まちづくりに関するご意見等を下記にお寄せください。

発行 鶴見区未来わがまち推進会議(愛称:「まち未来」)
お問合せ先 〒538-8510 大阪市鶴見区横堤5丁目4番19号
鶴見区役所 区民企画担当
電話 06-6915-9169 FAX 06-6913-6235

